

2016年5月16日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

先進国企業が出資し、リード役が期待される新興国企業に投資

## 「先進国資本エマージング株式ファンド」＜愛称：リード・ストック＞

～ 新興国株式の新しい投資手法をご提案、米ユーラシア・グループの情報も活用 ～

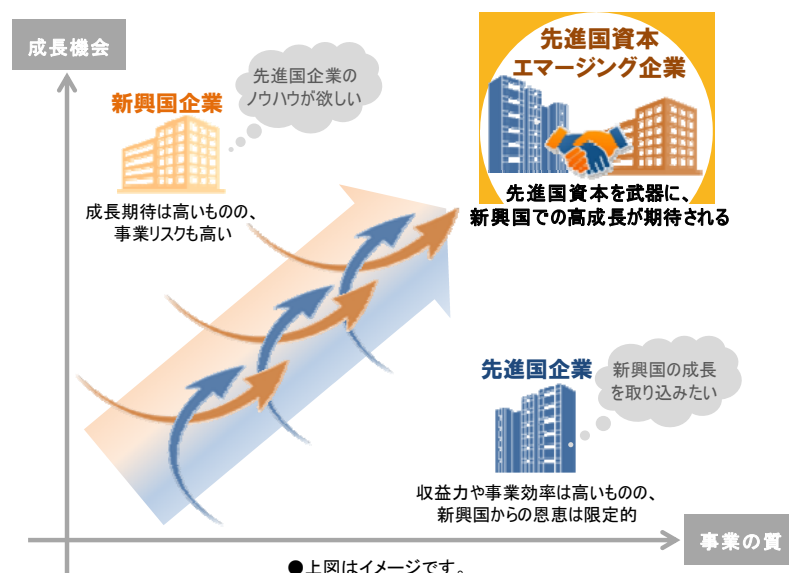
日興アセットマネジメント株式会社（以下、「日興アセット」）は、先進国企業が出資する新興国企業の株式を主な投資対象とした追加型投信「先進国資本エマージング株式ファンド」＜愛称：リード・ストック＞を6月30日に設定、運用を開始する予定です。「1年決算型」と「年2回決算型」の2つのタイプがあり、募集は6月1日から行ないます。販売会社は以下のとおりです。



1年決算型	株式会社 SBI 証券、岡地証券株式会社、第四証券株式会社、三井住友信託銀行株式会社（インターネット専用）
年2回決算型	株式会社 SBI 証券、岡地証券株式会社、第四証券株式会社

「先進国資本エマージング株式ファンド」＜愛称：リード・ストック＞は、先進国企業の出資（先進国資本）を取り入れて事業運営を行なう新興国の企業（＝「先進国資本エマージング企業」）の株式に投資し、高い値上がり益の獲得をめざします。「先進国資本エマージング企業」は、先進国資本により、一般的な新興国企業に懸念される事業リスクが軽減されるだけでなく、「先進国企業のノウハウやブランド力」と「新興国の高い成長期待」を合わせ持つことで、「安定性」と「成長性」の両面での強みにつながり、新興国企業の中でも高い成長を遂げることが期待されます。

### ＜各企業に期待されるイメージ＞



「先進国資本エマージング株式ファンド」〈愛称:リード・ストック〉では、改めて新興国株式投資に着目するにあたり、「予期せぬ出来事(イベントリスク)を極力避けること」が、経済成長の恩恵を享受するカギにつながると考えます。このため、「より質の高い企業への投資」と「地政学イベントの回避」という2つの点にも着目して、投資対象を選別します。ポートフォリオの構築にあたっては、地政学リスク分析を専門とする米コンサルティング会社ユーラシア・グループからの情報も活用します。また、「1年決算型」と「年2回決算型」の決算頻度の異なる2つのファンドを設定し、このうち年2回決算型では、基準価額水準が1万円(1万円当たり)を超えている場合には、分配対象額の範囲内で、かつ当該超過分の50%を上限に、積極的に分配を行いません\*。


## ユーラシア・グループは、地政学分析を専門とする世界有数の調査・コンサルティング会社

〈ユーラシア・グループによる定量・定性分析〉

**地 政 学 分 析**

各国の安定性や財政・金融政策、政治、規制などに関するリスク、ビジネスチャンス分析・予測のほか、国境を越えた地政学事項などの分析、政官界との頻繁な意見交換などを行なっています。

**イアン・ブレマー (政治学博士)**  
ユーラシア・グループ 社長



1994年、スタンフォード大学で博士号を取得。同大学のフーバー研究所にスタッフ入りし、25歳で同研究所史上最年少のナショナルフェローとなる。その後は、ニューヨーク大学のほか、東西研究所、及びローレンス・リバモア国立研究所を経て、1997年より、ワールド・ポリシー研究所の上級研究員を務める。

1998年に調査研究・コンサルティング会社、ユーラシア・グループ (Eurasia Group) を設立。2011年1月にユーラシア・グループが「世界10大リスク」のトップリスクとして発表した「Gゼロ」(リーダーなき世界)というコンセプトは、各種メディアの注目を集め、その年のダボス会議のキーワードの一つとなった。

(2016年3月末現在)

日興アセットは今後も、投資環境の変化を迅速に捉えた質の高い商品の開発と優れた運用パフォーマンスのご提供に努めてまいります。

以 上

\* 分配金額は収益配分方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

## ■手数料等の概要

お客さまには以下の費用をご負担いただきます。

### ＜お申込時、ご換金時にご負担いただく費用＞

- 購入時手数料： 購入時手数料率(スイッチングの際の購入時手数料率を含みます。)は、3.24%(税抜3%)を上限として販売会社が定める率とします。  
※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
- 換金手数料： ありません。
- 信託財産留保額： ありません。  
※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

### ＜信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用＞

- 信託報酬： 純資産総額に対して年率 1.9008%(税抜 1.76%) を乗じて得た額
- その他費用： 目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率 0.1% を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。  
組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に 0.54(税抜 0.5) を乗じて得た額)などについては、その都度、信託財産から支払われます。  
※組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。  
※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者のみなさまがファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ■リスク情報

投資者のみなさまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)のみなさまに帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】【有価証券の貸付などにおけるリスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

## ■その他の留意事項

- 当資料は、投資者のみなさまに「先進国資本エマージング株式ファンド(1年決算型)／(年2回決算型)〈愛称:リード・ストック〉」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した資料です。
- 当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客さまご自身でご判断ください。

## 日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表するグローバルな運用会社であり、世界の投資家の皆様に一流の投資ソリューションを提供しています。世界 30 以上の国から集まる豊富な人材を世界 11 カ国に擁し、200 名を超える運用プロフェッショナルが約 18.5 兆円\*\*の資産を運用しています。55 年を超える実践を経た投資哲学をアジアから世界へ広げていきます。

(上記データはすべて 2015 年 12 月末現在)

\* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

\*\* 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2015 年 12 月末現在のデータ

### 日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会